

製品名: オルニチンカルバモイルトランスフェラーゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87448

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:40 kDa; Observed MW:40 kDa

抗原情報

遺伝子名	Ornithine Carbamoyltransferase
別名	OCTD
遺伝子ID	5009
SwissProt ID	P00480
免疫原	ヒトオルニチンカルバモイルトランスフェラーゼの合成ペプチド

背景

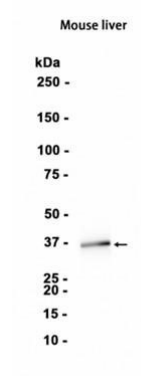
この核遺伝子はミトコンドリアマトリックス酵素をコードする。この酵素のミスセンス変異、ナンセンス変異、およびフレームシフト

ト変異は、オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症を引き起こし、高アンモニア血症を引き起こす。この酵素遺伝子はデュシェンヌ型筋ジストロフィーの遺伝子と近接してマッピングされているため、この疾患にも関与している可能性がある。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



オルニチン カルバモイルトランスフェラーゼ ウサギ モノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、マウス肝臓組織抽出物のウエスタン ブロット分析を行いました。